

神奈川県立非文字資料研究センター 2009 年度第 3 回公開研究会

よみがえる都市景観－震災復興期の「都市美」運動－

「都市美」運動、再発見

開催趣旨：

関東大震災後の「帝都復興事業」（1923-1930）によって、東京の都市景観は一変しました。復興事業に並行して民間から起こった「都市美」運動は、この新たな都市景観の形成にさまざまな形で関与し、大きな成果を挙げました。しかし、こうして整えられた市街地はわずか 10 年後、震災によって再び灰燼に帰してしまいました。本公開研究会では、震災復興期における都市景観の形成過程で、「都市美」運動が残した遺産をめぐって、3 名の論者をお迎えして縦横無尽に論じます。

日時：2009 年 10 月 31 日（土）14:00～17:00

会場：神奈川県立横浜キャンパス 23 号館 203 教室

プログラム

◇開会挨拶 14:00～14:05 福田 アジオ（非文字資料研究センター センター長）

◇趣旨説明 14:05～14:10 川西 崇行（非文字資料研究センター 研究協力者）

◇報告 14:10～15:40（各 30 分）

川西 崇行（非文字資料研究センター 研究協力者）

「帝都復興と「都市美」運動－震災後の本建築と景観の再整備」

鈴木 貴宇（早稲田大学オープン教育センター 助教）

「1930 年代の銀座における巴里への憧憬－雑誌「あみ・ど・ぱり」と巴里会」

佐藤 洋一（早稲田大学芸術学校 准教授）

「廃墟からの戦後景観－空襲・接收・復興－」

◇休憩 15:40～15:55 懇親会のご案内

◇パネルディスカッション 15:55～16:55

司会・進行 津田 良樹（非文字資料研究センター 研究員）

◇閉会挨拶 16:55～17:00

北原 糸子（非文字資料研究センター 主任研究員）

◇司会・進行 高野 宏康（非文字資料研究センター 研究協力者）

（問合せ先）〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋 3-27-1

神奈川県立日本常民文化研究所 非文字資料研究センター事務局

Tel. 045-481-5661（内線 3532） Fax. 045-491-0659

主催：神奈川県立日本常民文化研究所 非文字資料研究センター

参加 / 無料